

10/12

第36回小松島市体育大会を開催 16種目の競技で熱戦を繰り広げる

市民相互の親睦と本市の体育・スポーツの振興を図ることを目的に、第36回小松島市体育大会が市内各会場で行われ、その総合開会式が10月12日、市立体育館で約500人の選手や関係者が出席し開催されました。

方など、体育功労賞5名と体育優秀賞1団体、特別賞の1名1団体を表彰した後、加賀谷利彦市体育協会会長が「市民の体力向上のため、市では総合型地域スポーツクラブの試験開催をしています。多くの市民の方が参加されることを希望します。また、本大会に参加された選手の皆さんの健闘を期待します」とあいさつされました。

また、選手を代表して、陸上競技に参加の江濱明起君（立江中3年）が「日ごろの成果を發揮し正々堂々とプレーします」と競技の前に誓いを行いました。同大会は、8月2日の水泳大会を皮切りに11月初旬まで全16種目の競技が行われ、参加者は、スポーツを楽しむとともに、日ごろの練習の成果を発揮、熱戦を繰り広げます。



市立武道館で行われた日本拳法大会



選手を代表して宣誓する江濱明起君



JAあいさい緑地で行われた陸上大会



市立体育館で行われたバドミントン大会



小松島航空基地で行われたサッカー大会



宏心館弓道場で行われた弓道大会

地域とのふれあいや社会貢献を目的に10月15日、四国電力や四国工小松島営業所の社員9人らが、ステーションパークたぬき広場のたぬき像と希望の滝の清掃作業を行いました。

同社員らがブラシで磨いたり、高所作業車3台に分乗して高圧洗浄機（ジェットポンプ）を使って約2時間の作業を実施。世界一の大きさ、高さ5メートルのたぬき像などを洗浄し、見違えるほどきれいになりました。

この作業は、四国電力グループが行っている「よんでんふれ



高圧洗浄機で清掃する四国電力グループの社員ら

10/15

四国電力グループの社員らが 世界最大のたぬき像を清掃作業

あい旬間」にあわせて毎年行われているもので、今年で14回目になります。

10/11・12

秋の山野草展 季節感を感じる作品170鉢展示



秋を感じる作品に見入る来場者

みちくさ山草会・小松島主催「第26回秋の山野草展」が10月11日と12日の2日間、松島町の中央会館で開催されました。

同会が行う山野草展は、春と秋の年2回、今回はフジバカマやイワシャジンなど会員が丹精込めて育てた山野草約170鉢を展示。姫ホトトギスやプルンパーゴなどのチャリテイ即売会も行われ、終日大勢の来場者でにぎわいました。